中学歴史プリント（書き取り）
江戸時代 No.3

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

1. 江戸時代に幕府から営業の独占権を認められた商人組合のことを何という？
2. 19世紀の江戸時代後期に、社会不安が増大し農民が領主に対して起こした反乱や抵抗運動を何という？
3. 産業革命において、工場の動力源となり、大量生産を可能にした発明を何という？
4. 江戸時代、近畿地方などの綿花栽培で用いられた、イワシを干して作った金肥を何という？
5. 江戸時代、将軍家との血縁や主従関係の深さによって分けられた大名の分類を何という？
6. 江戸幕府が長崎貿易で清へ輸出した俵物のうち、なまこを干して加工したものを何という？
7. 徳川家康が開いた幕府により、約260年続いた武家政権の時代を何という？
8. フランス革命の際、人は生まれながらにして自由で平等な権利を持つことをうたった文書を何という？
9. 1833年頃から数年にわたって発生し、幕府の権威が揺らぐ原因となった大飢饉のことを何という？
10. 工場制手工業が発展し、機械を導入することで産業革命の基盤となった生産形態を何という？
11. 鎖国体制下の江戸時代において、長崎に置かれた対外交流のための人工の島を何という？
12. 西廻り航路において、日本海沿岸から瀬戸内海へ入るための重要な拠点となった地名はどこ？
13. 江戸時代後期、藩の経済を立て直すために特産物の専売や産業育成を行った政治改革を何という？
14. 江戸時代の町人文化において、庶民に広く親しまれた、隈取などの化粧をほどこした俳優が演じる日本の代表的な伝統芸能を何という？
15. 江戸幕府が大名を分類した際、徳川氏の一族にあたる大名を何という？
16. 錦絵の技術を用いて、『富嶽三十六景』などの優れた風景画を描いた人物は誰？
17. 江戸時代、全国の物資が集まり、商業や流通の中心地となった大坂のことを何という？
18. 紀元前6世紀ごろの中国で、身分の秩序や仁を重んじる教えを説き、後の東アジア思想に強い影響を与えた人物は誰？
19. 江戸時代、農村などで農家が副業として自分の家で行った小規模な工業生産のことを何という？
20. 貨幣経済が浸透した江戸時代、農村などで発達した、原料を加工して製品をつくる農業以外の生産活動を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「江戸時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.3 江戸時代

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	株仲間は、商人たちが組織した独占的な組合です。	株仲間	□
2	農民たちは武器を手に立ち上がるだけでなく、集団で村を抜け出す「逃散」や、藩の政庁へ直接訴える「強訴」などの手段をとりました。	百姓一揆	□
3	ジェームズ・ワットらによって改良された「蒸気機関」は、石炭を燃やして発生した蒸気の力で動力を得る仕組みです。	蒸気機関	□
4	干鰯（ほしか）は、イワシを乾燥させて作った肥料です。	干鰯	□
5	徳川氏の一門である「親藩」、関ヶ原の戦い以前からの家臣である「譜代」、戦い後に従った「外様」に大別されます。	親藩・譜代・外様	□
6	これには、いりこ（なまこを干したもの）、ふかひれ、干しあわびなどが含まれ、清（中国）で高く取引されました。	いりこ	□
7	この時代は、将軍を頂点に幕府が全国の大名を統制する封建社会でした。	江戸時代	□
8	1789年に採択されたこの宣言は、人間は自由かつ平等な権利を持って生まれ、それらの権利は国家によって保障されるべきだと主張しました。	人権宣言	□
9	天保の飢饉は、冷害と長雨による作物の不作が数年続いたことで発生しました。	天保の飢饉	□
10	工場制機械工業は、蒸気機関などの機械を工場に導入し、多くの労働者が一斉に働いて製品を生産する形態です。	工場制機械工業	□
11	出島は、長崎の港内に築かれた扇形の人工島です。	出島	□
12	下関は、日本海から瀬戸内海へと航路をつなぐ際の分岐点・要衝として重要な役割を果たしました。	下関	□
13	藩政改革は、藩の立て直しを目指した政治の刷新です。	藩政改革	□
14	歌舞伎は、役者の派手な立ち回りや「見得（みえ）」と呼ばれる演技、豪華な舞台装置が特徴です。	歌舞伎	□
15	分類は「親藩」「譜代」「外様」の三つです。	親藩	□
16	葛飾北斎は、錦絵の多色刷り技術を駆使し、大胆な構図で風景を描きました。	葛飾北斎	□
17	諸藩が大坂に米などを販売する拠点を置いたため、大坂は全国の経済の中心地となり「天下の台所」と呼ばれました。	天下の台所	□
18	孔子は「仁（思いやり）」や「礼（秩序）」を大切にし、家族のきずなや君臣の関係における上下の秩序を重んじました。	孔子	□
19	家内工業は、主に農家が家族の労働力を使って、綿織物や布製品などの加工品を作る活動です。	家内工業	□
20	この変化の中で、農業の合間に原料を加工して製品にする手工業が各地で発達しました。	手工業	□

言えなかった用語ノート